

2025 年6月第2週 【6/13 発行】

小学生用教材 長嶋茂雄さん、死去 模範解答と指導の手引

教材のダウンロード期限について

毎週金曜・朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」のお知らせメールを全ての購読者様にお送りしています。

そのメールで「できるだけ3週間以内に教材をダウンロードして下さい。期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」とお願いをしています。

万が一メールが届いていない方は、tsubaki.yuki1229@gmail.com にお問い合わせください。

Instagram でも毎週金曜に「教材発行しました」のお知らせを出しているの、フォローしていただければ幸いです。

★椿由紀 Instagram https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/

この教材の使い方

- 1) この教材はコピーOKです。生徒の人数分、配布してください。
- 2) Zoomなどのオンライン授業で、画面共有しての使用も歓迎します。
- 3) 動画は自由に授業でご活用ください。音声ファイル(有料)のリンクは、生徒に送ってご活用下さい。
- 4) Wordファイルは自由に加工可能です。問題の削除、本文や設問の変更、加筆や画像の追加もご自由にどうぞ。
- 5) 設問の言語(英語/日本語)や難度はご自由に調整してください。全てのご要望に個別対応できませんが、アレンジは大歓迎です。
- 6) 文法・スペルミスには注意していますが、万一の誤りは後日 HP に訂正版を掲載します。発見された場合はご連絡いただけると助かりますが、修正してそのままご使用いただいても構いません。
- 7) 全ての教材に暗唱文(重要文法、使える表現を含むキーセンテンス3文)を付けています。「夢タン」著者の木村達哉先生のセミナーをヒントにしています。音読・暗唱は英語上達の近道です。生徒のレベルに応じてご活用ください。(暗唱文のディクテーションまたは発音練習をしてから、本文に入る、という使い方もできます)

参考にした英語記事・ニュース動画

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/backstories/4051/>

<https://www.mlb.com/news/shigeo-nagashima-dies>

<https://japannews.yomiuri.co.jp/editorial/yomiuri-editorial/20250604-259401/>

<https://www.bbc.com/news/articles/c20xqx88137o>

<https://apnews.com/article/shigeo-nagashima-baseball-japan-da9d28bf17a6b34ed2093fdf3cea8559>

<https://www.cbssports.com/mlb/news/japanese-baseball-legend-shigeo-nagashima-dies-at-89-shohei-ohtani-remembers-former-yomiuri-giants-icon/>

<https://www.nytimes.com/2025/06/02/obituaries/shigeo-nagashima-dead.html>

イラスト

<https://publicdomainq.net/baseball-batter-silhouette-0038894/>

<https://free-icons.net/sport001/>

<https://tsukatte.com/tomb-western-01/>

0. 低学年用 英語ニュース

★低学年用のニュース教材は、ニュースに関心のありそうな低学年(小学3年生以下)の生徒さんや、

「時間がないので、正規の小学生教材を要約したものを使いたい」という場合にお使いください。

★1 ページ目には易しい設問をつけているので、「英語でニュースを勉強できた!」という**知的好奇心**を満たしたり、

「質問の答えを、英語で書けた!」という**達成感**を、生徒さんたちに持ってほしいです。

★対象年齢の目安

● 1ページ・・・小学3年生～英語を習いたての5・6年生など(普通の小学生教材が長くて難しそうな生徒さん)

● 2ページ・・・小学1～3年生、園児さん(ニュースに高い関心を持っている小さいお子さん)

1 ページ

★(良く質問をいただきますが)時間がなければ設問を解く必要はないと思います。本文を生徒さんたちと音読するだけで勉強になると思います。(先生が朗読し、生徒さんがリピートできれば OK です)

★本当に時間がなければ、ニュースの内容を先生が軽く解説し、キーワードを英語で説明してあげてください。

今回のニュースなら “Who is this man? Is he a baseball star or a soccer star?” などとクイズを出し、生徒さんたちに guess してもらうだけで良いと思います。

Q1 Legend, Mr. Pro Baseball Q2 the Giants Q3 国民栄誉賞/People's Honor Award

Q4 “Rest in peace.” ※大谷さんの Instagram には「ご冥福をお祈りします」とあります

Q5 (解答例) Because he was a star player, and a great manager./Because he was charming.など

◆Nagashima QUIZ◆ 1) ON 2) b

2 ページ

★legend, Mr. Pro Baseball, batter をなぞって、発音しましょう。

★大谷翔平選手は、Instagram に、長嶋さんと一緒に撮った写真と「ご冥福をお祈りします」の一文を投稿しました。

これは英語で“Rest in peace.”となります。英語圏のお墓には、“R.I.P.”と書かれているものがあります。

ハロウィーンの絵本(お墓の場面)などにも良く出てきます。

1. 小学生用 英語ニュース

※「小学生用」という名前の教材ですが、中学生、高校生、社会人の授業の、短い ice break の読み物としてもおすすめです。(「中学生用教材」は、中2・中3を対象に作成しているため、少し文が長くて難しめです)

1 ページ

Q1 89 Q2 Pro Baseball ※長嶋さんは「ミスタープロ野球」や、それを略した「ミスター」、または「野球界のレジェンド」などと呼ばれていました。 Q3 kind, charming

Q4 become popular Q5 「わがジャイアンツは永久に不滅です」

Q6 Giants Q7 国民栄誉賞/People's Honor Award

2 ページ

Q8 “Rest in peace.” ※大谷さんの Instagram には「ご冥福をお祈りします」とあります

Q9 (解答例) Because he was a star player, and a great manager./Because he was charming.など

◆Nagashima QUIZ◆ 1) ON 2) b

指導の手引き

6月10日、私のスクールでの、中学3年生クラス(90分授業)での出来事をご紹介します。

横浜市保土ヶ谷区では、来週に中間試験を控える生徒さんが多く、当初は「本日はニュース教材をお休みし、中間試験の準備に集中しましょう」と生徒さんたちに話そうと準備しておりました。

ところが、授業開始と同時に一人の生徒さんが「由紀先生、中間試験に近いのは分かりますけど、ニュースを読まないなんて、つまらないです!」と元気に声を上げてくれました。それに続いて、他の生徒さんたちも「せめて最初の15分だけでもニュースがいいです!」と申し出てくれました。その温かい声に後押しされ、この日は長嶋茂雄さんに関するニュースを取り上げることにいたしました。

まず、教室のパソコンで、このニュースの 1 分 YouTube 動画を見せたところ、
3 人の生徒さんが「このおじさん、誰?」と不思議そうに問いかけ、
他の 2 人は「最近ニュースで毎日この人を見かけるから、かなり有名な人だと思う」と反応してくれました。

長嶋監督は、私たち大人世代にとってはまさに「常識」とも言える国民的存在ですが、
今の中学生は良く知らない人物であることに、世代の違いを改めて感じました。

私が「彼はかつての国民的ヒーローであり、野球のスーパースターで、監督としても人々に尊敬されていた方です。
さらに、温かい人柄とユーモアにあふれる発言でも、親しまれていました」と伝え、生徒さんたちも納得した様子で頷いてくれました。

特に彼らが一番盛り上がった瞬間は、長嶋一茂さんの写真をスクリーンに映したときでした。
「この方は長嶋さんの息子さんです」と説明すると、「あっ、このスポーツキャスター、好きです!」と、全員が声を揃えてくれました。

正直なところ、授業前は「中 3 に、このニュースは少し易しすぎるのでは…」と思っていました。けれども、

- ① “honor” の正しい発音を皆で確認できたこと(教科書“Here we go!”では中 2 で“I’m honored.”という表現が出てきます)
- ② “help + 目的語 + 動詞の原形”という文法の復習になったこと(中 3 の“Here we go!”に登場します。しかも今回の生徒たちの試験範囲になっていました)

これら 2 点だけでも、十分に意味のある授業になったと実感しております。

授業を通して、生徒さんたちは長嶋さんに興味を持ってくれたようです。
ある女子生徒さんは、スマートフォンで長嶋さんの出身高校を自ら調べ、
「長嶋さんの高校って、偏差値が高いですよ! 野球もできて、頭も良かったなんて…ずるい!」
と、ふくれっ面をしていました(笑)

この授業の後、大谷翔平さんと長嶋さんが並んで写っている写真を改めてインスタグラムで紹介すると、
生徒さんたちは皆、「二人の大スターだね」と、感慨深そうに見入っていました。

授業の延長として、「周囲の大人に『長嶋さんってどんな人だったの?』とインタビューしてきましょう」といった課題を出すことも、とても有意義な学びになると感じております。